

県勢主要統計指標

第 3 9 3 号

平成 2 9 年（2 0 1 7 年） 1 月

大分県企画振興部統計調査課

今月の概要

1 大分県の推計人口(平成28年12月1日現在)

県人口	1,158,902人	(対前月 404人減少)
前1ヵ月間の自然動態	575人減少	(出生者数 705人、死亡者数 1,280人)
社会動態	171人増加	(転入者数 2,123人、転出者数 1,952人)

2 県内経済の動向

2-1 主要経済指標の動向

- 1 鉱工業指数 平成28年11月の鉱工業生産指数(季節調整済指数、平成22年=100)は100.1(前月比+5.6%)となり、4か月ぶりに上昇した。
- 2 消費者物価 平成28年11月の大分市消費者物価指数(平成27年=100)は100.5となり、前月と同じ水準になった。
- 3 大型小売店販売額 平成28年11月の大型小売店販売額は91億3百万円で、前年同月に比べ全店ベースで+0.2%と4か月ぶりの増加、既存店ベースで+0.2%と4か月ぶりの増加となった。
- 4 外国貿易 平成28年11月の輸出額は554億91百万円(前年同月比+16.0%)で2か月連続の増加、輸入額は761億91百万円(同▲6.6%)で23か月連続の減少となった。
- 5 公共工事 平成28年12月の県内公共工事請負金額は84億86百万円で、前年同月に比べて+35.1%と4か月連続で増加した。
- 6 新設住宅着工 平成28年11月の新設住宅着工戸数は488戸で、前年度同月比▲31.6%と4か月ぶりに減少した。内訳では貸家、分譲住宅が減少した。
- 7 企業倒産 平成28年12月の県内企業倒産は、件数が1件(前年同月比▲50.0%)、負債総額が16百万円(同▲88.7%)となった。
- 8 職業紹介 平成28年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、前月を0.01ポイント下回り、1.29倍となった。

2-2 景気動向指数(DI)(平成28年11月分)

先行指数	66.7%	(2か月ぶりに50%を上回った)
一致指数	66.7%	(2か月ぶりに50%を上回った)
遅行指数	50.0%	(2か月ぶりに50%となった)

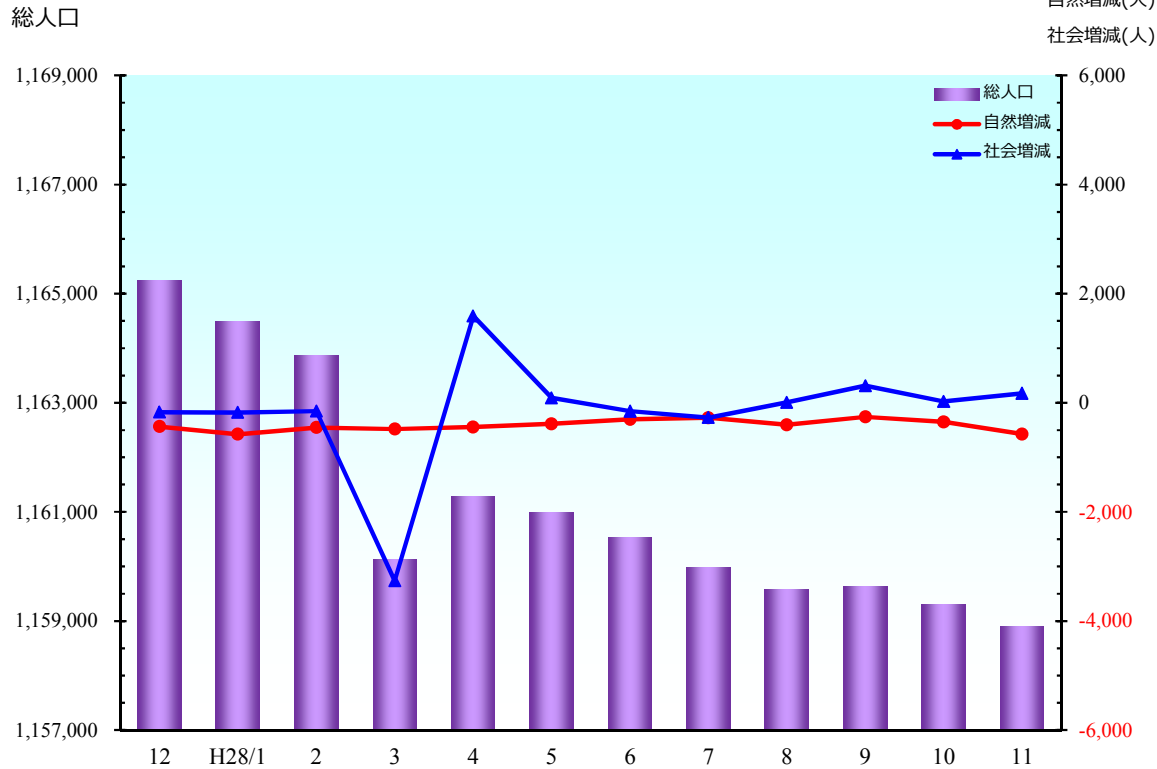
指標一覧・目次

番号	指標名	大分県	全国	頁
1	大分県の推計人口	(平成 28 年 12 月 1 日現在) 1,158,902 人 (前月比 ▲404 人 ▲0.03%) (前年同月比 ▲6,940 人 ▲0.60%)	(平成 28 年 12 月 1 日現在) 1 億 2,692 万人 (前月比 ▲3 万人 ▲0.02%) (前年同月比 ▲16 万人 ▲0.13%)	1
2-1-1	鉱工業指数	(平成 28 年 11 月) 生産指数(季節調整済指数) 100.1 (前月比 + 5.6%) (原指数 前年同月比 + 6.9%)	(平成 28 年 11 月) 生産指数(季節調整済指数) 99.9 (前月比 + 1.5%) (原指数 前年同月比 + 4.6%)	2
2-1-2	消費者物価	大分市(平成 28 年 11 月) 総合指数 100.5 (前月比 ±0.0%) (前年同月比 + 0.4%)	(平成 28 年 11 月) 総合指数 100.4 (前月比 ±0.0%) (前年同月比 + 0.5%)	3
2-1-3	大型小売店販売額	(平成 28 年 11 月) 総額 9,103 百万円 (前年同月比 (全店) + 0.2%) (前年同月比 (既存店) + 0.2%)	(平成 28 年 11 月) 総額 1,647,927 百万円 (前年同月比 (全店) ▲0.1%) (前年同月比 (既存店) ▲0.3%)	4
2-1-4	外国貿易	(平成 28 年 11 月) 輸出総額 55,491 百万円 (前年同月比 + 16.0%) 輸入総額 76,191 百万円 (前年同月比 ▲6.6%)	(平成 28 年 11 月) 輸出総額 5,956,755 百万円 (前年同月比 ▲0.4%) 輸入総額 5,805,963 百万円 (前年同月比 ▲8.8%)	5
2-1-5	公共工事	(平成 28 年 12 月) 総額 8,486 百万円 (前年度同月比 + 35.1%) (前年度同期比 ▲6.7%)	(平成 28 年 12 月) 総額 851,411 百万円 (前年度同月比 + 5.3%) (前年度同期比 + 2.7%)	6
2-1-6	新設住宅着工	(平成 28 年 11 月) 着工戸数 488 戸 (前年度同月比 ▲31.6%) (前年度同期比 + 1.0%)	(平成 28 年 11 月) 着工戸数 85,051 戸 (前年度同月比 + 6.7%) (前年度同期比 + 7.0%)	7
2-1-7	企業倒産	(平成 28 年 12 月) 件数 1 件 (前年同月比 ▲50.0%) 負債総額 16 百万円 (同▲88.7%)	(平成 28 年 12 月) 件数 710 件(前年同月比+ 1.5%) 負債総額 1,717 億円 (同▲55.4%)	8
2-1-8	職業紹介	(平成 28 年 11 月) 有効求人倍率 1.29 倍 (前月差 ▲0.01 ポイント) (前年同月差 + 0.19 ポイント)	(平成 28 年 11 月) 有効求人倍率 1.41 倍 (前月差 + 0.01 ポイント) (前年同月差 + 0.15 ポイント)	9
2-2	景気動向指数 (D I)	(平成 28 年 11 月) 一致指数 66.7% 2 か月ぶりに 50%を上回った	(平成 28 年 11 月) 一致指数 100.0% 4 か月連続して 50%を上回った	11

1 大分県の推計人口

平成 28 年 12 月 1 日現在の本県の推計総人口は 1,158,902 人で、前月に比べ 404 人減少した。前月との増減要因をみると、自然動態で 575 人の減少、社会動態で 171 人の増加となっている。

大分県の人口、人口動態の推移



(注) 総人口は翌月の1日現在

単位：人、世帯

毎月	総人口	1か月間の人口動態							世帯数
		人口増減	自然動態			社会動態			
			出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減	
H27/11	1,165,842	-201	778	1,081	-303	2,115	2,013	102	486,661
12	1,165,237	-605	771	1,205	-434	2,157	2,328	-171	486,417
H28/1	1,164,482	-755	763	1,340	-577	2,045	2,223	-178	486,204
2	1,163,875	-607	780	1,236	-456	2,403	2,554	-151	486,089
3	1,160,132	-3,743	804	1,284	-480	7,414	10,677	-3,263	486,265
4	1,161,280	1,148	700	1,142	-442	6,380	4,790	1,590	488,320
5	1,160,983	-297	789	1,175	-386	2,672	2,583	89	488,611
6	1,160,524	-459	728	1,032	-304	2,233	2,388	-155	488,779
7	1,159,975	-549	766	1,041	-275	2,354	2,628	-274	488,654
8	1,159,579	-396	824	1,227	-403	2,829	2,822	7	488,732
9	1,159,634	55	782	1,039	-257	2,893	2,581	312	489,265
10	1,159,306	-328	799	1,150	-351	2,155	2,132	23	489,283
11	1,158,902	-404	705	1,280	-575	2,123	1,952	171	489,294
この1年間の計		-6,940	9,211	14,151	-4,940	37,658	39,658	-2,000	—

(注) 総人口は翌月の1日現在

注)人口及び世帯数は、平成27年国勢調査による確定人口及び世帯数を基にした当該月の翌月1日現在の推計値です。

資料：県統計調査課「大分県の人口推計結果【月報】平成28年11月分」

2-1-1 鋳工業指数

平成28年11月の大分県鋳工業生産指数（季節調整済指数）は100.1（前月比+5.6%）となり、4か月ぶりに上昇した。前月に比べ上昇した業種は「電気・情報通信機械工業」、「窯業・土石製品工業」、「化学・石油製品工業」等の9業種で、低下した業種は「輸送機械工業」、「繊維工業」、「パルプ・紙・紙加工品工業」等の5業種となっている。

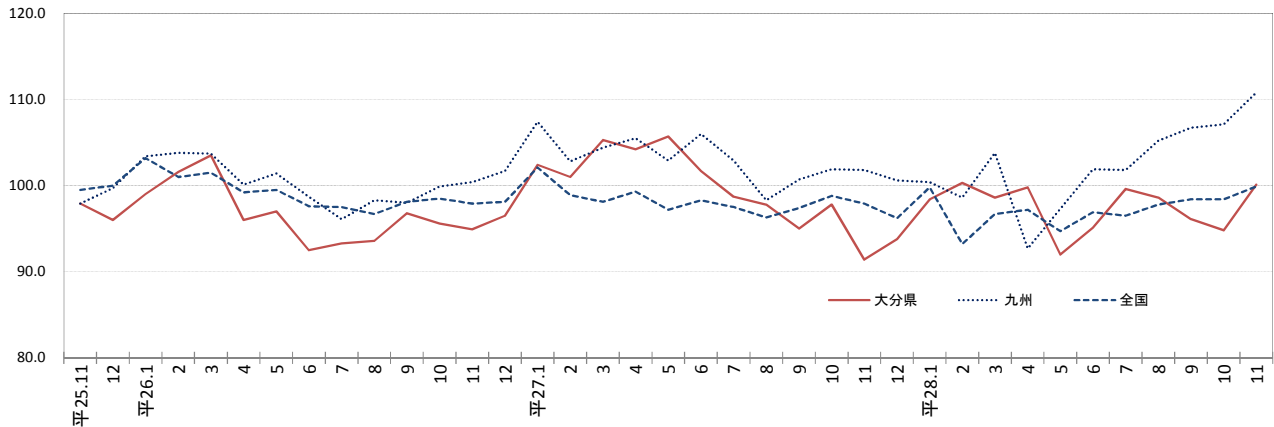
平成22年=100

区分		季節調整済指数		原指数	
			前月比 (%)		前年同月比 (%)
大分県	生産	100.1	5.6	101.0	6.9
	出荷	93.6	5.3	95.7	9.4
	在庫	92.9	▲2.0	93.7	0.1
全国	生産	99.9	1.5	101.9	4.6
	出荷	99.3	1.0	100.8	5.1
	在庫	106.9	▲1.6	109.9	▲4.8
九州	生産	110.8	3.4	112.9	12.0
	出荷	115.7	1.1	117.7	12.8
	在庫	112.4	▲2.7	113.9	▲10.1

※九州は速報値 資料：経済産業省「鋳工業生産・出荷・在庫指数確報」、県統計調査課

鋳工業生産指数（季節調整済指数）の推移

平成22年=100

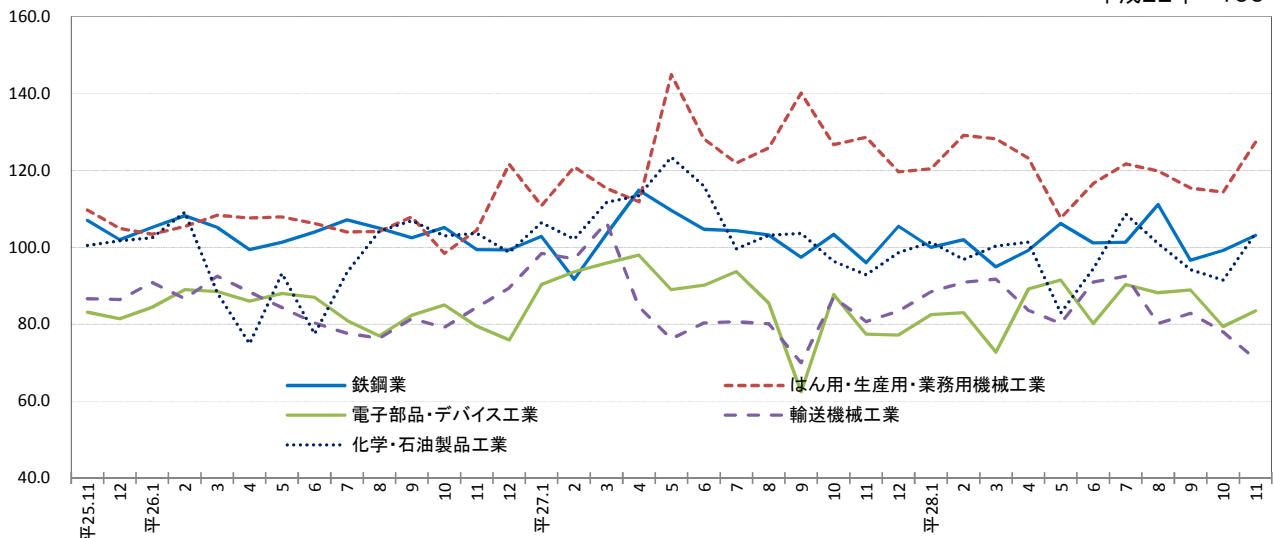


○業種別動向（生産指数）

上昇業種			低下業種		
業種名	前月比(%)	寄与率(%)	業種名	前月比(%)	寄与率(%)
電気・情報通信機械工業	21.3	2.9	輸送機械工業	▲9.1	▲10.4
窯業・土石製品工業	15.2	8.9	繊維工業	▲6.7	▲0.2
化学・石油製品工業	13.2	34.9	パルプ・紙・紙加工品工業	▲4.0	▲1.0

大分県内主要業種の生産指数（季節調整済指数）の推移

平成22年=100



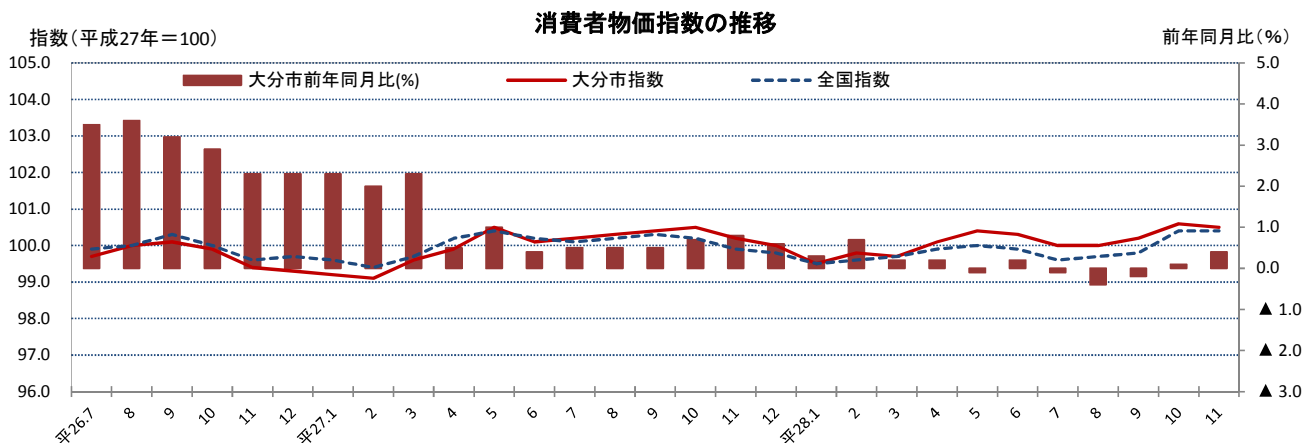
2-1-2 消費者物価

平成28年11月の大分市消費者物価指数は、平成27年を100としたとき100.5となり、前月と同じ水準になった。これを10大費目別にみると、「交通・通信」が自動車等関係費の値上がりなどにより0.3%上昇したこと、「食料」が果物の値下がりなどにより0.4%下落したことなどによる。

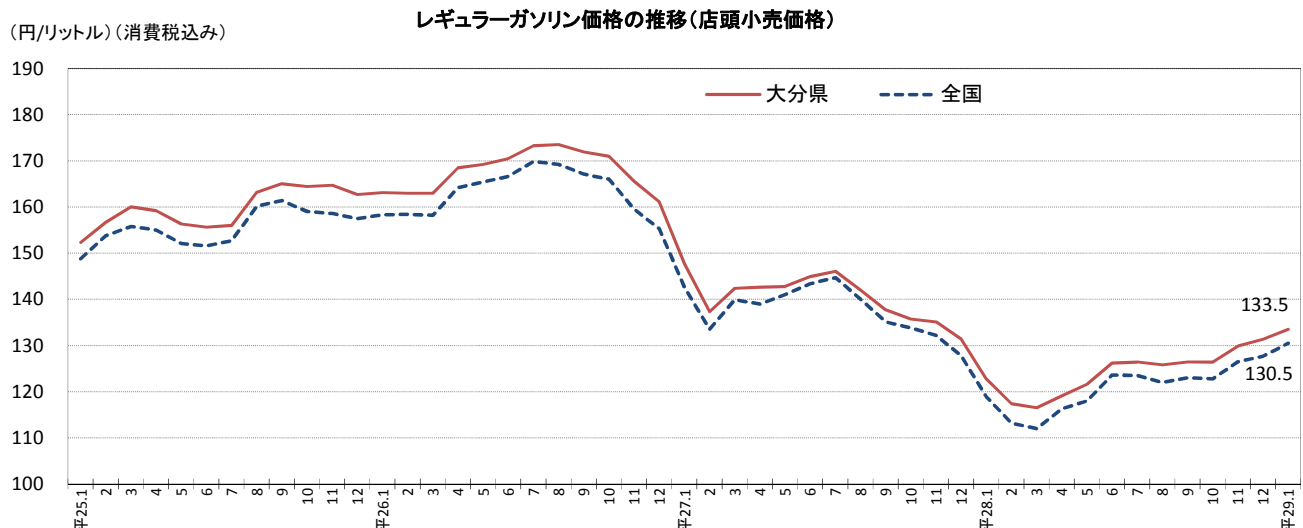
(平成27年=100)

費目	大分市				全国		
	ウェイト	平成28年11月指数	前月比(%)	前年同月比(%)	平成28年11月指数	前月比(%)	前年同月比(%)
総合	10,000	100.5	0.0	0.4	100.4	0.0	0.5
生鮮食品を除く総合	9,617	100.1	0.1	▲0.2	99.8	0.0	▲0.4
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	6,703	100.5	0.0	▲0.2	100.5	▲0.1	0.1
食料	2,625	103.0	▲0.4	3.0	103.4	▲0.1	3.6
生鮮食品	383	110.6	▲3.1	15.9	113.9	▲0.5	21.6
住居	1,896	100.5	0.0	▲0.2	99.8	0.0	▲0.2
光熱・水道	703	94.4	0.2	▲3.5	91.0	0.3	▲5.8
家具・家事用品	355	102.4	0.8	0.8	99.7	0.3	▲0.7
被服及び履物	412	102.3	▲0.4	▲0.8	104.8	0.5	1.0
保健医療	379	100.8	0.1	▲0.1	101.1	▲0.1	0.9
交通・通信	1,772	97.9	0.3	▲1.7	98.0	0.2	▲1.5
教育	238	103.0	0.0	2.0	101.9	0.0	1.5
教養娯楽	961	101.0	0.0	0.7	101.4	▲0.5	0.8
諸雑費	659	100.8	0.0	0.5	100.7	▲0.3	0.4

資料：総務省「消費者物価指数月報」、県統計調査課



参考：レギュラーガソリン価格の推移（店頭現金価格（消費税込み））



2-1-3 大型小売店販売額

平成 28 年 11 月の県内大型小売店販売額は 91 億 3 百万円、前年同月比は全店ベースで+0.2%と 4 か月ぶりの増加、既存店ベースで+0.2%と 4 か月ぶりの増加となった。

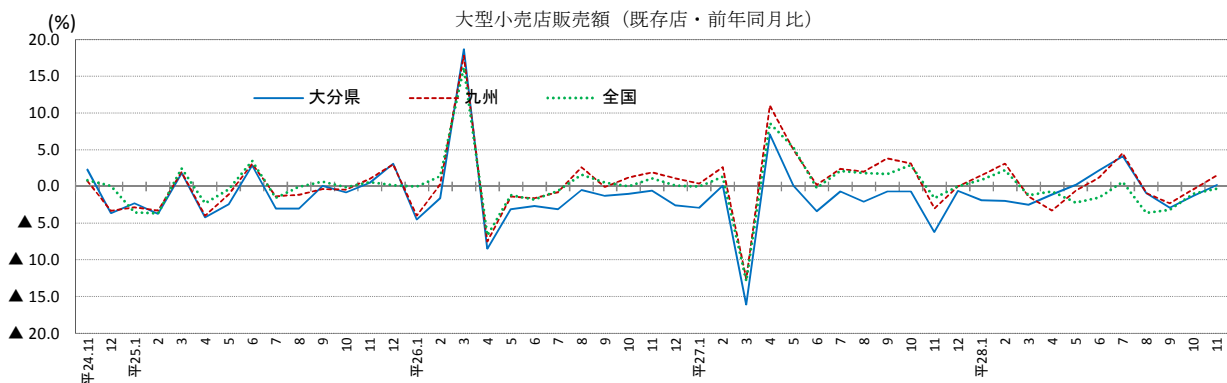
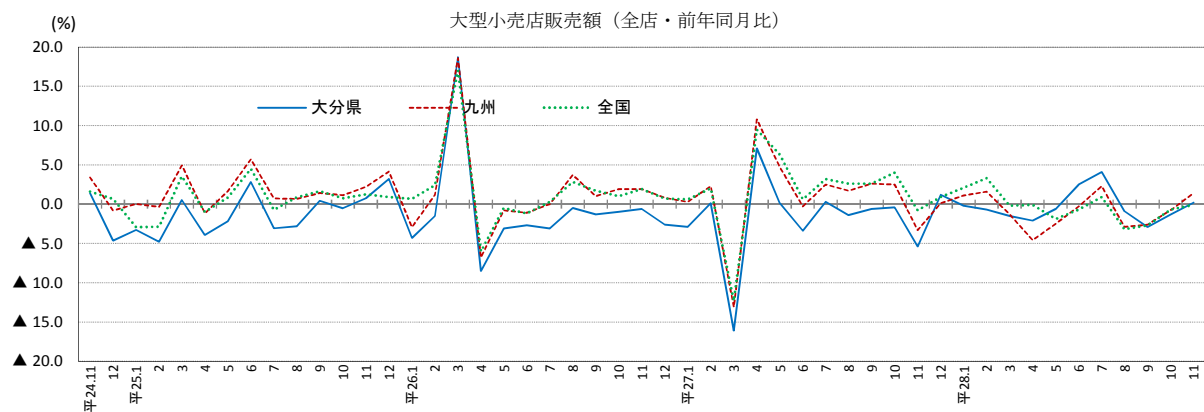
地域別 商品別	大分県			全国		
	百貨店	スーパー	計	百貨店	スーパー	計
	3 店	28 店	31 店	239 店	4,831 店	5,070 店
	販売額 (百万円)	前年同月比 (%)		販売額 (百万円)	前年同月比 (%)	
全 店		既存店	全 店		既存店	
総額	9,103	0.2	0.2	1,647,927	▲0.1	▲0.3
衣 料 品	2,801	▲2.9	▲2.9	365,092	▲3.1	▲2.6
飲 食 料 品	4,661	2.9	2.9	952,971	1.9	1.2
そ の 他	1,641	▲1.8	▲1.8	329,863	▲2.1	▲1.9

資料：経済産業省「商業動態統計」（平成 28 年 11 月分確報）

注 1：「百貨店」は、注 2 の「スーパー」を除き、売り場面積が特別区及び政令指定都市では 3,000 m²以上、その他の地域では 1,500 m²以上

注 2：「スーパー」は、売り場面積の 50%以上でセルフサービス方式、かつ売り場面積が 1,500 m²以上

注 3：「その他」は、家具、家電、家庭用品、食堂・喫茶など



○参考 コンビニエンスストアの動向（全店）（平成 28 年 11 月）

	大分県	九州	全国
店舗数	477	5,642	55,498
（前年同月比）（%）	9.9	4.9	2.3
商品販売額及びサービス売上高 （百万円）	7,872	98,278	933,220
（前年同月比）（%）	10.6	7.9	3.8

資料：経済産業省「商業動態統計」、九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」（平成 28 年 11 月分確報）

注：調査対象は一定規模以上のコンビニエンスストアのチェーン企業本部。平成 25 年 1 月分から平成 28 年 8 月分までは「九州」には沖縄を含まない。平成 28 年 9 月分から沖縄を含む。平成 27 年 7 月分から既存店を廃止した。

2-1-4 外国貿易

平成28年11月の輸出額は554億91百万円（前年同月比+16.0%）で2か月連続のプラスとなった。船舶類、銅及び同合金、事務用機器などが増加した。輸入額は761億91百万円（同▲6.6%）で23か月連続のマイナスとなった。原油及び粗油、液化天然ガス、揮発油などが減少した。

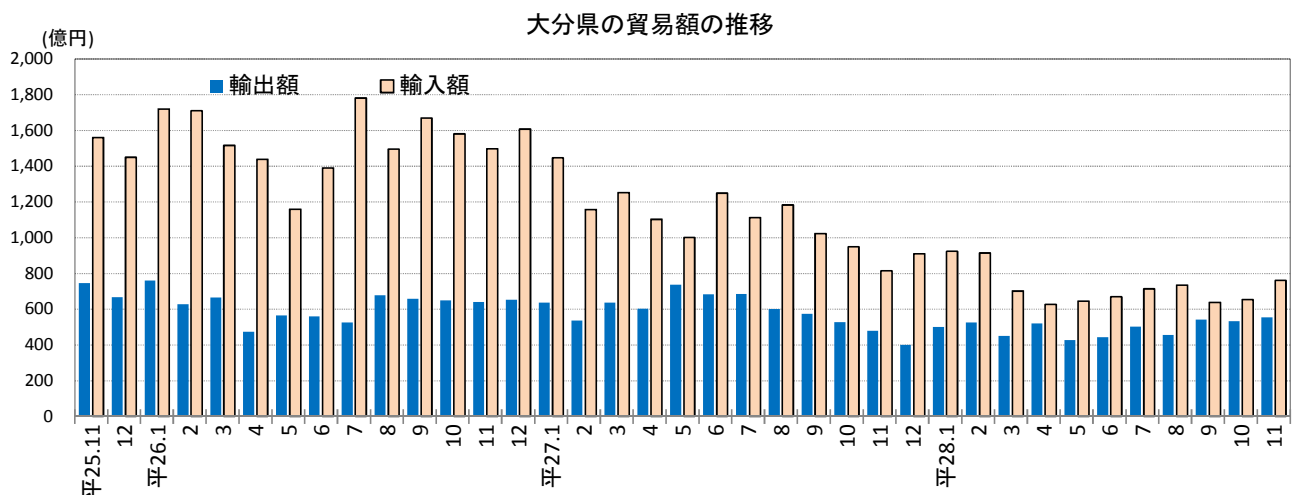
（11月分速報）

（単位：百万円、%）

区分	輸 出				輸 入			
	主要品目等	28年11月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比	主要品目等	28年11月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比
大分県	総額	55,491	16.0	▲18.6	総額	76,191	▲6.6	▲35.0
大分港	有機化合物	6,939	▲16.8	▲32.8	鉄鉱石	16,585	▲6.2	▲33.9
	プラスチック	828	▲2.2	▲24.7	銅鉱	23,967	1,417.4	▲8.7
	鉄鋼	16,278	3.4	▲26.8	石炭	10,538	0.5	▲11.4
	銅及び同合金	7,754	75.9	▲16.7	原油及び粗油	4,132	▲82.9	▲73.8
	事務用機器	9,440	11.4	▲3.0	揮発油	5,917	▲33.6	▲29.2
	映像機器	487	▲80.8	▲4.4	液化石油ガス	3,230	▲4.2	▲22.9
	船舶類	4,450	全増	131.3	液化天然ガス	7,207	▲31.3	▲36.2
	計	52,111	16.3	▲19.0	計	75,484	▲6.4	▲35.2
佐伯港	船舶類	—	—	▲20.0	鉄鋼	36	38.7	▲5.5
	荷役機械	—	—	4.9	石こう	—	全減	24.9
	魚介類(鮮魚・冷凍)	—	—	1,630.3	その他の調製食料品	21	▲4.4	▲17.0
	木材	27	▲72.7	▲35.7	動物性原材料	—	—	全増
					魚介類(生鮮・冷凍)	71	▲41.9	▲17.8
	計	27	▲72.7	▲19.3	計	293	▲33.3	▲3.3
津久見港	船舶類	2,381	▲3.8	▲16.1	石炭	411	全増	▲17.9
	セメント	853	147.2	10.0	石油コークス	—	全減	▲7.9
	石灰石	119	▲0.9	3.3	アルコール飲料	3	▲94.5	2.0
	計	3,353	14.0	▲10.2	計	414	▲4.4	▲15.5
大分空港	輸送用機器	—	—	全減	金属製品	—	—	全減
	再輸出品	—	—	803.0	輸送用機器	—	—	25.7
					精密機器類	—	—	全減
	計	—	—	3.9	計	—	—	3.6
全国	総額	5,956,755	▲0.4	▲8.5	総額	5,805,963	▲8.8	▲17.0

資料：財務省「貿易統計（輸出確報；輸入速報）」、大分税関支署「管内貿易概況」（平成28年11月分）

注）「前年同期比」は、暦年（1～12月）累計の比較（増減率）



2-1-5 公共工事

平成28年12月の県内公共工事請負金額は84億86百万円で、前年度同月に比べて35.1%の増となり、4か月連続で増加した。発注者別では、県が前年度同月比で112.3%、市町村が同9.9%増加し、国が同24.4%、独立行政法人等が93.3%、その他の公共的団体が41.8%減少した。

(単位:百万円、%)

項目 発注者	大分県				全国			
	28年 12月	前年度 同月比	28年度 累計	前年度 同期比	28年 12月	前年度 同月比	28年度 累計	前年度 同期比
総額	8,486	35.1	103,450	▲ 6.7	851,411	5.3	11,584,596	2.7
国	555	▲ 24.4	21,302	8.1	121,971	81.9	1,793,107	14.2
独立行政法人等	27	▲ 93.3	4,749	▲ 14.9	82,307	▲ 13.5	1,232,115	0.8
都道府県	4,748	112.3	39,722	9.3	235,809	▲ 8.6	3,399,905	7.4
市町村	3,115	9.9	36,144	▲ 13.3	345,207	5.5	4,280,920	▲ 6.0
その他の公共的団体	39	▲ 41.8	1,516	▲ 80.0	66,113	8.0	878,526	15.2

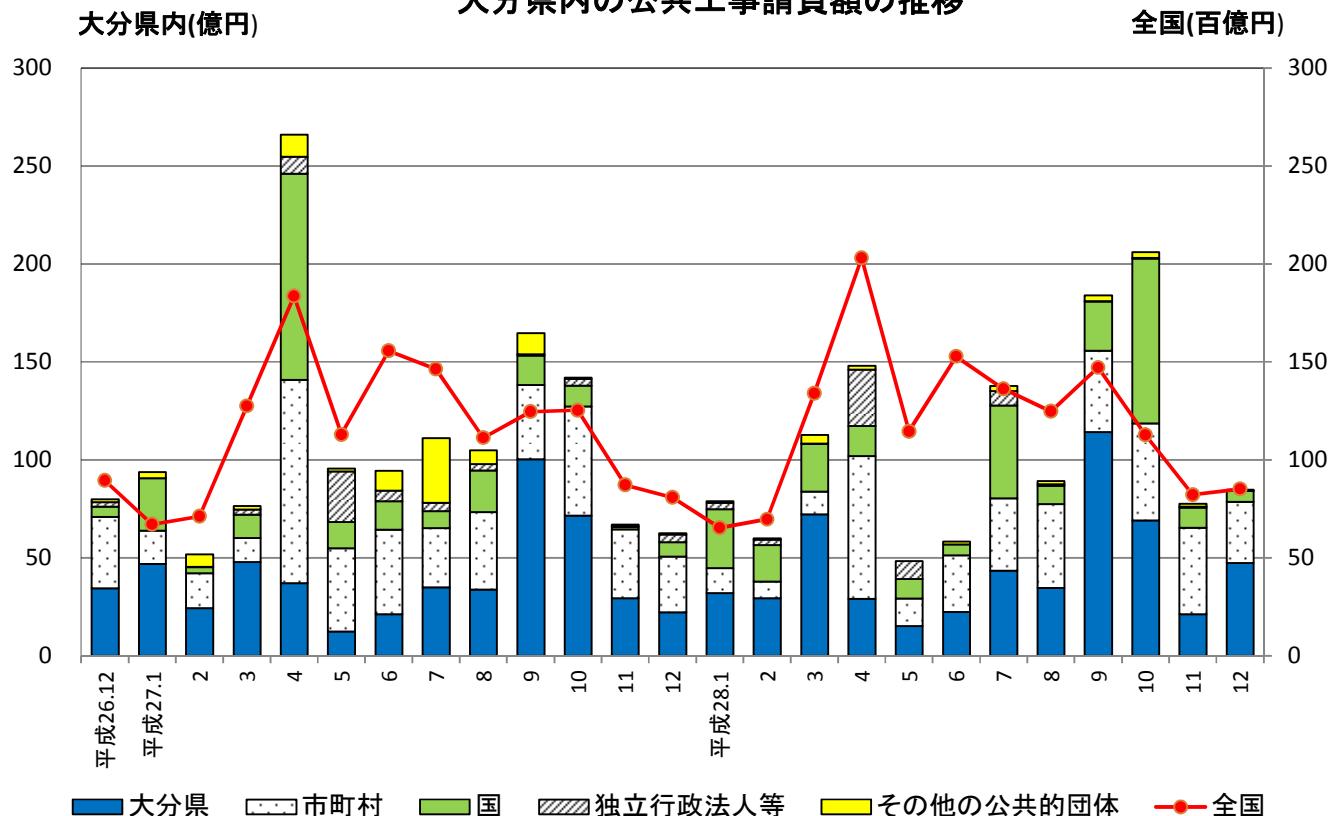
注1:「この統計は、公共工事の前払金保証を集計した業務統計であり、公共工事のほとんどをカバーしている。」(西日本建設業保証株)

注2:「独立行政法人等」には独立行政法人のほか、各高速道路(株)、国立大学法人、大学共同利用機関法人、特殊法人等を含む。

注3:「前年度同期比」は、年度(4月～翌年3月)累計の比較(増減率)

注4:「28年度累計」及び「前年度同期比」は、統計調査課で計算

大分県内の公共工事請負額の推移



2-1-6 新設住宅着工

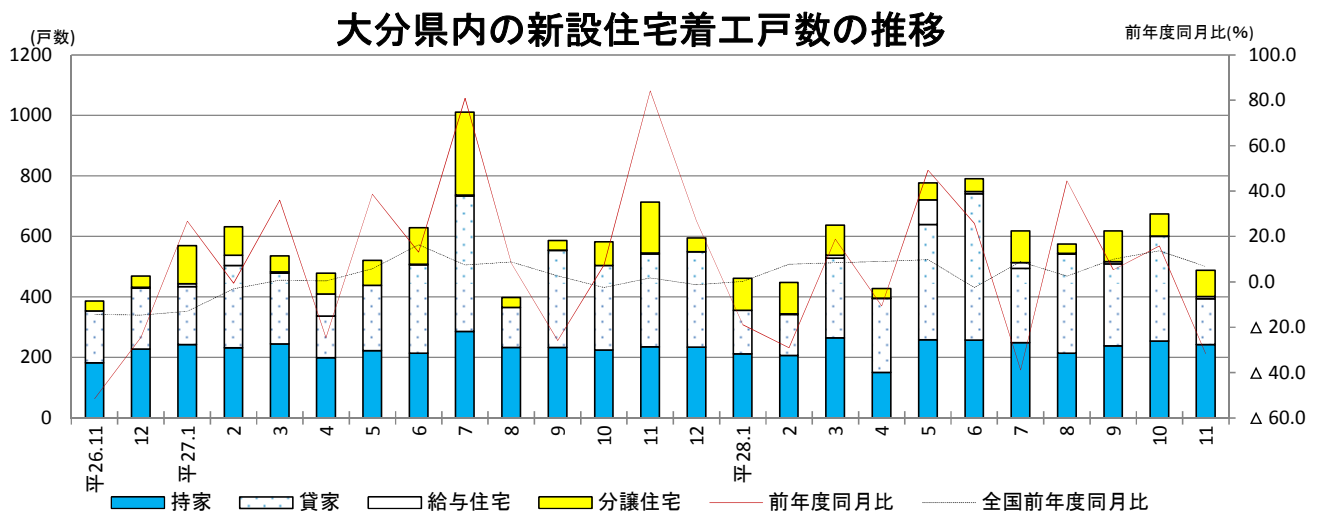
平成28年11月の新設住宅着工戸数は488戸で、前年度同月に比べ▲31.6%と4か月ぶりに減少した。内訳は、持家242戸(同+2.5%)、貸家152戸(同▲50.5%)、分譲住宅87戸(同▲48.2%)などであった。

(単位：戸、%)

項目 利用 関係別	大分県				全国			
	28年 11月	前年度 同月比	28年度 累 計	前年度 同期比	28年 11月	前年度 同月比	28年度 累 計	前年度 同期比
総 数	488	▲ 31.6	4,970	1.0	85,051	6.7	672,909	7.0
持 家	242	2.5	1,863	0.6	25,993	2.7	204,875	3.2
貸 家	152	▲ 50.5	2,453	15.1	38,617	15.3	296,337	13.0
給与住宅	7	250.0	126	55.6	314	▲ 17.2	3,916	3.9
分譲住宅	87	▲ 48.2	528	▲ 38.4	20,127	▲ 1.8	167,781	2.2

資料：国土交通省総合政策局「建築着工統計調査」、県建築住宅課

注：「前年度同期比」は、年度（4月～翌年3月）累計の比較（増減率）



○ 市町村別新設住宅着工戸数（28年11月）

(単位：戸数)

	持 家	貸 家	給与住宅	分譲住宅	計
大分市	109	106	0	77	292
別府市	27	14	0	5	46
中津市	5	0	0	0	5
日田市	13	5	0	1	19
佐伯市	12	9	1	2	24
臼杵市	5	0	0	0	5
津久見市	3	0	0	0	3
竹田市	3	0	6	0	9
豊後高田市	4	6	0	0	10
杵築市	3	0	0	0	3
宇佐市	20	0	0	1	21
豊後大野市	8	8	0	0	16
由布市	12	0	0	0	12
国東市	3	0	0	0	3
姫島村	1	0	0	0	1
日出町	9	4	0	1	14
九重町	3	0	0	0	3
玖珠町	2	0	0	0	2
県計	242	152	7	87	488

資料：県建築住宅課

注：国土交通省と県建築住宅課発表の数値は、データ読み取り方法により異なる場合がある。

2-1-7 企業倒産

平成28年12月の県内企業倒産は、件数が1件（前年同月比▲50.0%）、負債総額は16百万円（同▲88.7%）となった。業種別では、建設業が1件。原因別では、その他が1件であった。

大分県内企業倒産

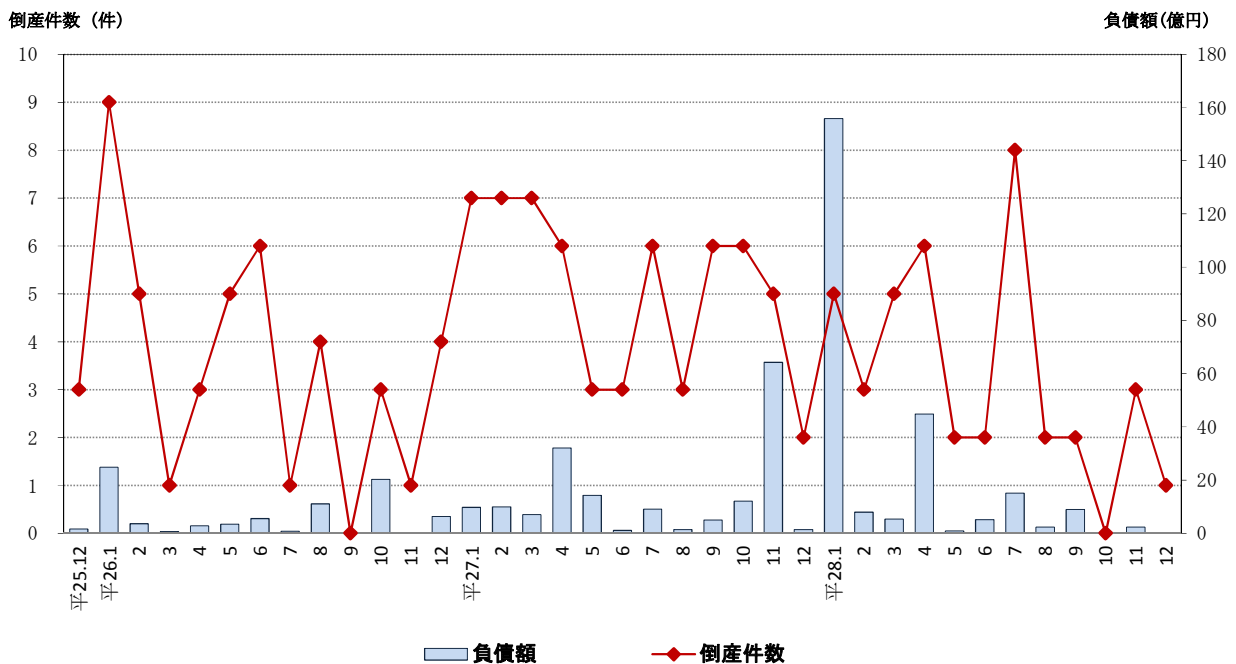
（単位：件、百万円、%）

	倒産 件数	負債 金額	1件当り 負債金額	原因別							
				放漫経営		販売不振		連鎖		その他	
				件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額	件数	負債額
24	67	16,178	241	5	4,973	34	5,710	5	641	23	4,854
25	58	13,216	228	4	3,088	30	3,668	6	442	18	6,018
26	42	7,895	188	1	30	17	1,369	4	2,150	20	4,346
27	61	16,689	274	4	253	25	4,449	8	911	24	11,076
28	39	24,842	637	3	5,021	22	18,471	1	22	13	1,328
対前年比	▲36.1	48.9	132.8	▲25.0	1884.6	▲12.0	315.2	▲87.5	▲97.6	▲45.8	▲88.0
27/12	2	141	71	1	121	-	-	-	-	1	20
28/1	5	15,585	3,117	-	-	4	15,405	-	-	1	180
2	3	785	262	-	-	3	785	-	-	-	-
3	5	532	106	1	220	3	300	-	-	1	12
4	6	4,478	746	1	4,000	2	28	-	-	3	450
5	2	89	45	-	-	1	61	-	-	1	28
6	2	510	255	-	-	1	410	-	-	1	100
7	8	1,503	188	-	-	5	1,310	-	-	3	193
8	2	222	111	-	-	-	-	1	22	1	200
9	2	893	447	1	801	1	92	-	-	-	-
10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
11	3	229	76	-	-	2	80	-	-	1	149
12	1	16	16	-	-	-	-	-	-	1	16
対前月比	▲66.7	▲93.0	▲79.0	-	-	▲100.0	▲100.0	-	-	0.0	▲89.3
対前年同月比	▲50.0	▲88.7	▲77.3	▲100.0	▲100.0	-	-	-	-	0.0	▲20.0

資料：東京商工リサーチ大分支店「大分県企業倒産状況」（負債総額1000万円以上）

注）「対前年比」、「対前月比」及び「対前年同月比」は増減率

大分県内企業倒産件数、負債額の推移



2-1-8 職業紹介

平成 28 年 11 月の有効求人倍率（季節調整値）は 1.29 倍で、前月を 0.01 ポイント下回った。正社員有効求人倍率（原数値）は 0.98 倍となり、前年同月を 0.18 ポイント上回った。

（単位：人、件、倍、%、ポイント）

			大分県			全国		
			28年 11月	前月 比(差)	前年同月 比(差)	28年 11月	前月 比(差)	前年同月 比(差)
一般 パートタイム 卒者を除き	求職	新規求職申込件数	4,367	▲ 5.7	▲ 3.3	381,761	▲ 10.0	▲ 2.1
		月間有効求職者数	18,870	▲ 3.7	▲ 5.8	1,767,081	▲ 3.1	▲ 5.4
	求人	新規求人数	8,922	▲ 8.0	12.3	893,015	▲ 6.6	7.7
		月間有効求人数	25,484	▲ 0.9	10.6	2,610,248	▲ 0.1	5.9
	倍率	新規求人倍率	1.80	▲ 0.12	0.25	2.11	0.00	0.21
		有効求人倍率	1.29	▲ 0.01	0.19	1.41	0.01	0.15
	就職件数		1,969	▲ 10.6	▲ 11.0	139,785	▲ 5.6	▲ 3.3
正社員	常用フルタイム有効求職者数		12,099	▲ 3.7	▲ 5.7	1,170,508	▲ 3.8	▲ 7.3
	正社員新規求人数		4,008	▲ 12.4	11.4	373,832	▲ 7.1	9.1
	正社員有効求人数		11,820	▲ 0.6	14.4	1,109,613	▲ 0.4	7.0
	正社員有効求人倍率		0.98	0.03	0.18	0.95	0.03	0.13
	正社員就職件数		910	▲ 11.2	▲ 8.8	62,939	▲ 5.4	▲ 3.1

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局

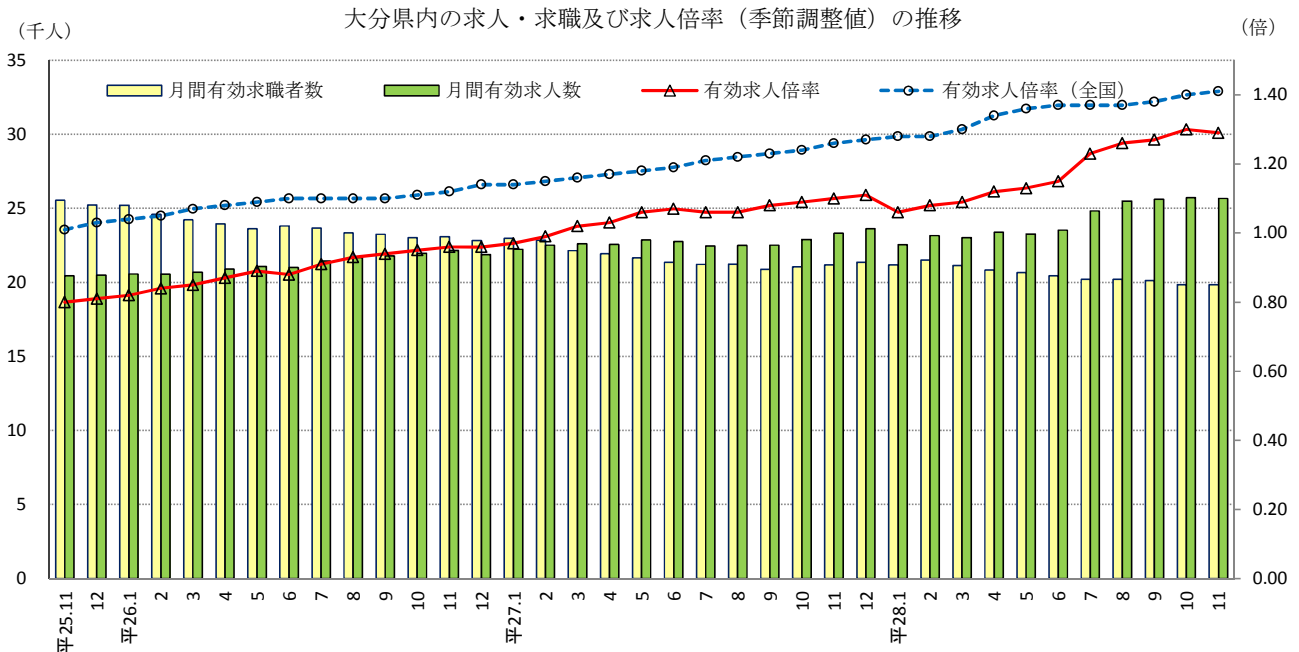
注 1：新規求人倍率 = 新規求人数 ÷ 新規求職申込件数

注 2：有効求人倍率 = 月間有効求人数 ÷ 月間有効求職者数

注 3：「一般」において新規求人倍率・有効求人倍率は「季節調整値」、その他は「原数値」

注 4：「正社員」に関する数値はすべて「原数値」

注 5：正社員有効求人倍率 = 正社員有効求人数 ÷ 常用フルタイム有効求職者数



安定所別月間有効求人倍率の推移

年度 月	大分	別府	中津	日田	佐伯	宇佐	豊後 大野	大分県 原数値	(単位:倍)		(単位:%)	
									大分県	全 国	完全失業率	
											大分県	全 国
23	0.64	0.67	0.66	0.64	0.74	0.80	0.86	0.68	0.68	4.1	[4.6]	
24	0.72	0.67	0.72	0.84	0.81	0.83	0.85	0.74	0.82	4.0	4.3	
25	0.81	0.66	0.78	0.93	0.81	0.86	1.05	0.80	0.97	3.8	4.0	
26	0.95	0.85	0.95	0.87	0.94	1.06	1.17	0.94	1.11	3.3	3.6	
27	1.10	1.00	0.97	0.99	1.06	1.18	1.26	1.07	1.23	2.9	3.4	

27.11	1.19	1.07	1.02	1.21	1.07	1.21	1.34	1.15	1.10	1.26	2.8	3.3
12	1.19	1.09	1.06	1.14	1.18	1.27	1.44	1.17	1.11	1.27		3.3
28.1	1.17	1.09	1.04	1.05	1.14	1.22	1.35	1.14	1.06	1.28	2.5	3.2
2	1.22	1.11	1.04	1.03	1.17	1.24	1.32	1.17	1.08	1.28		3.3
3	1.20	1.12	1.00	1.05	1.16	1.19	1.26	1.15	1.09	1.30	2.8	3.2
4	1.13	0.99	0.91	0.88	1.07	1.09	1.19	1.06	1.12	1.34		3.2
5	1.11	0.93	0.87	0.94	1.01	1.12	1.24	1.04	1.13	1.36	2.8	3.2
6	1.17	0.96	0.89	0.96	1.05	1.14	1.30	1.08	1.15	1.37		3.1
7	1.24	1.02	1.03	1.08	1.12	1.23	1.31	1.16	1.23	1.37	2.0	3.0
8	1.32	1.05	1.05	1.15	1.15	1.27	1.37	1.22	1.26	1.37		3.1
9	1.39	1.07	1.04	1.14	1.09	1.37	1.37	1.25	1.27	1.38	3.0	3.0
10	1.45	1.11	1.07	1.25	1.20	1.45	1.38	1.31	1.30	1.40		3.0
11	1.48	1.09	1.14	1.31	1.30	1.52	1.47	1.35	1.29	1.41	3.1	

九州・沖縄八県別有効求人倍率の推移

	(単位:倍)				
	28年11月	28年10月	27年11月	前月差 (ポイント)	前年同月差 (ポイント)
福岡県	1.38	1.39	1.19	▲ 0.01	0.19
佐賀県	1.18	1.20	0.99	▲ 0.02	0.19
長崎県	1.12	1.15	1.02	▲ 0.03	0.10
熊本県	1.48	1.46	1.16	0.02	0.32
大分県	1.29	1.30	1.10	▲ 0.01	0.19
宮崎県	1.28	1.28	1.10	0.00	0.18
鹿児島県	1.09	1.09	0.91	0.00	0.18
沖縄県	1.02	1.00	0.90	0.02	0.12
九州平均	1.26	1.26	1.08	0.00	0.18
全 国	1.41	1.40	1.26	0.01	0.15

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局「一般職業紹介状況」、総務省統計局「労働力調査」

注1：有効求人倍率の各年度は原数値。各月は季節調整値。なお、平成27年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

注2：九州平均は、九州各県の有効求人数(季調値)の合計を有効求職者数(季調値)の合計で除したものである。

注3：完全失業率の推移は年。全国の月分は季節調整値。大分県の期分は、モデル推計値(総務省統計局公表)。

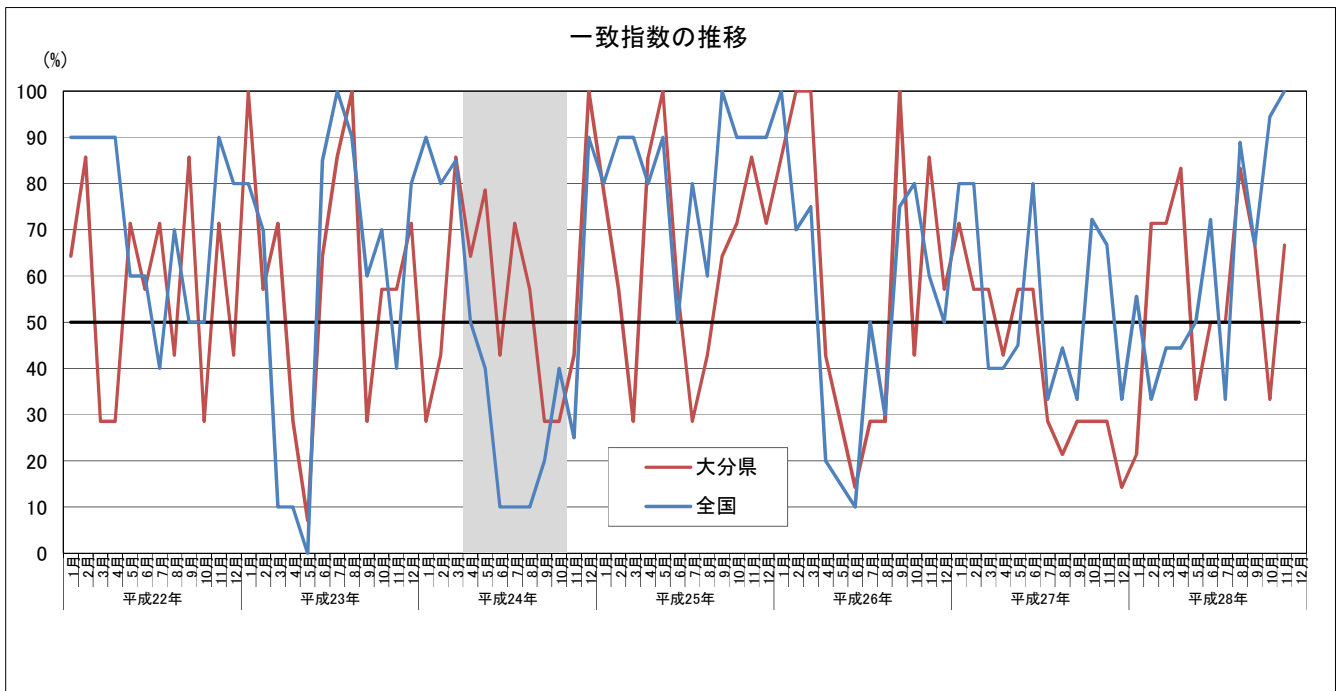
(全国の平成27年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。)

(全国の[]内数値は、補間推計値。)

(大分県の平成27年12月以前のモデル推計値はH28.5.31に遡及改訂されている。)

2-2 景気動向指数

平成28年11月分の大分県景気動向指数(DI)をみると、景気にほぼ一致して動く一致指数は66.7%となり、2か月ぶりに50%を上回った。また、景気に対し先行して動く先行指数は66.7%となり、2か月ぶりに50%を上回った。他方、景気に対し遅れて動く遅行指数は50.0%となり、2か月ぶりに50%となった。



資料：内閣府経済社会総合研究所、県統計調査課

注1：指数が50%を上回る期間は「景気回復・拡大期」、50%を下回る期間は「景気後退期」とみる。

注2：シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

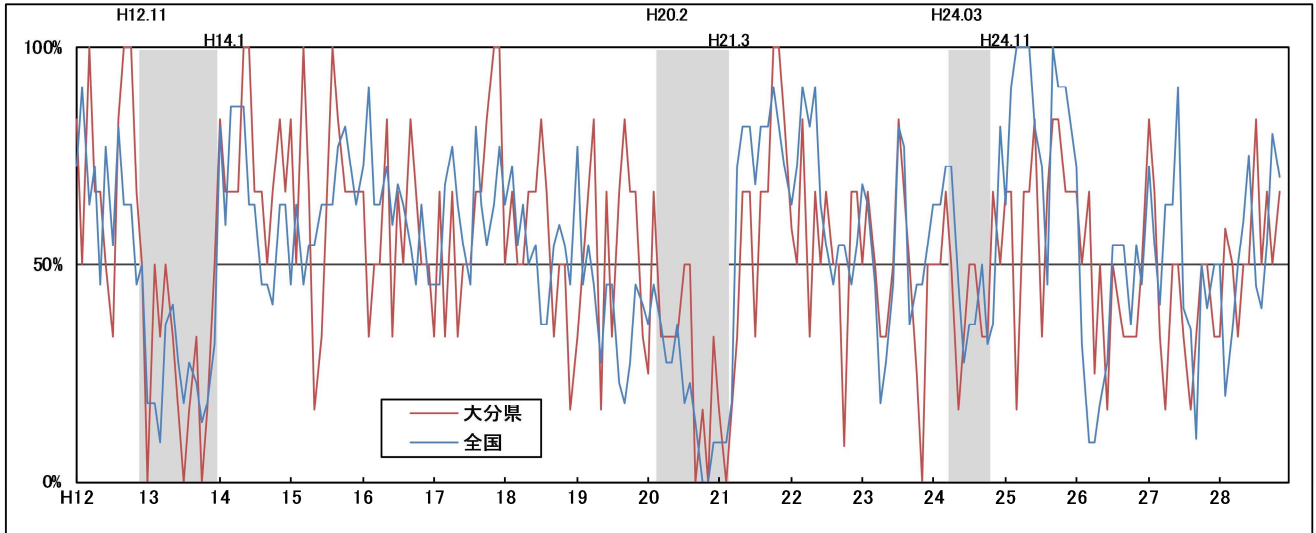
個別指標の動き（平成28年11月分）

プラスの指標	連続月数	マイナスの指標	連続月数
先行系列			
01 新規求人数	1		
02 所定外労働時間	1		
		03 鉱工業在庫率(逆)	1
		04 不渡手形発生枚数(逆)	1
05 雇用保険初回受給者数(逆)	1		
06 日経商品指数(42種)	5		
一致系列			
01 鉱工業生産指数	1		
02 鉱工業出荷指数	1		
		03 投資財生産指数	2
05 有効求人倍率	8		
		06 県内新車販売台数	1
07 県内輸入額	1		
遅行系列			
01 有効求職者数(逆)	9		
		02 常用雇用指数	5
		03 資本財出荷指数	3
04 第3次産業活動指数	1		
05 大分市消費者物価指数	2		
		06 法人事業税調定額	2

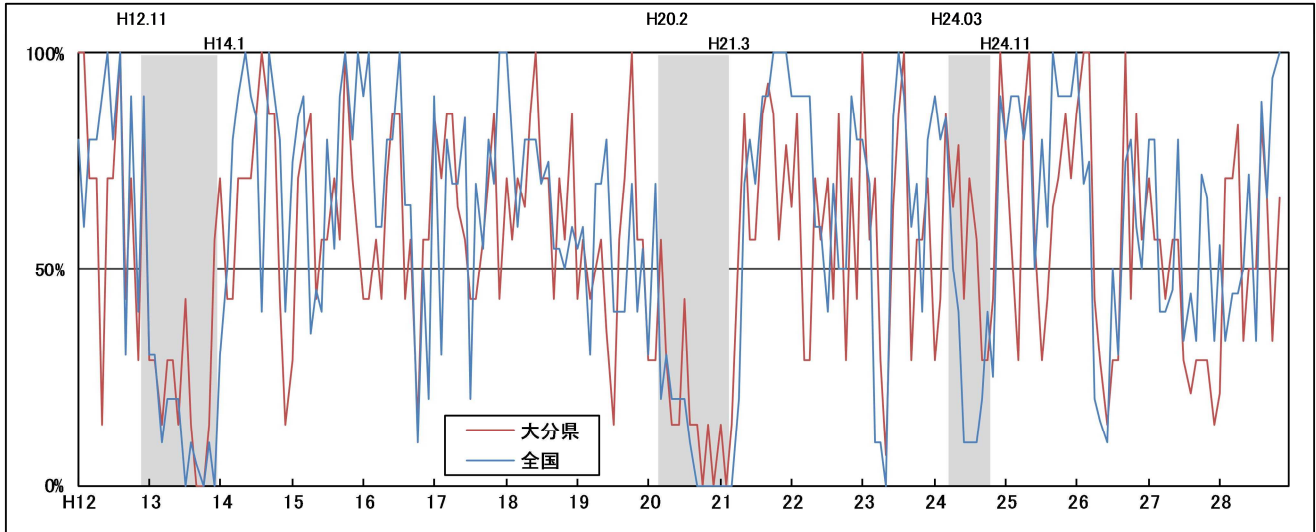
大分県景気動向指数（DI）の動き

平成28年11月

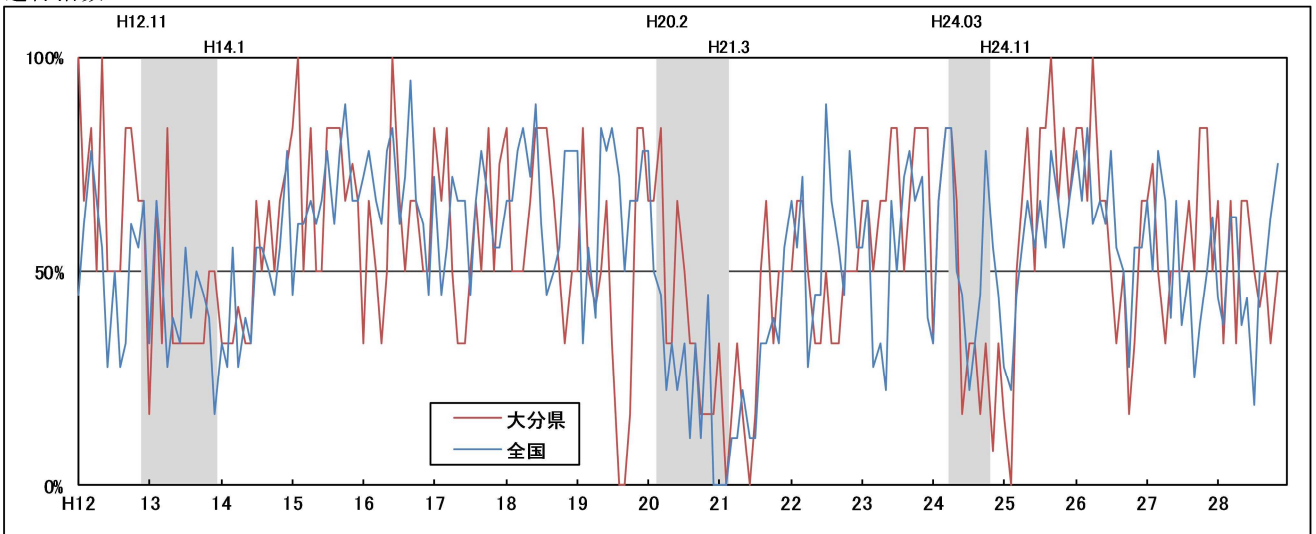
先行指数



一致指数



遅行指数



(注) シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

問合せ先

大分県大分市大手町3丁目1番1号（〒870-8501）

大分県企画振興部 統計調査課 統計分析班

電話：(097) 506-2447（直通）

FAX：(097) 506-1727

メール：a10800@pref.oita.lg.jp